



入学してから、自分以外のいろいろな人の立場でものを考えるようになりました。 心理学とは、まさに [人の心を理解する] ための学問なのだと実感しています。 「心理学概論」で心理学の発展してきた歴史を学び、多くの学者が残した研究の成果の上に今の心理学が成り立っていることを知り、感動しました。



2年生になってから、実験の実習が始まりました。自ら計画して結果を導き出せたときは、大きな達成感を得られます。

「精神分析論」の講義で紹介される夢分析の話が面白いです。様々な実例を 挙げながらの説明がとても具体的で、素直に納得できます。



心拍やまばたきといったデータから心を読み取るなど、授業の中で実施する実験は、大学の心理学科ならでは。楽しみながら、真剣に取り組んでいます。

過去に自分が人間関係で煩わしく感じた気持ちが、どういう過程で引き起こされていたか、講義の中で知ることができました。